

令和2年(2020)12月期-第58期-第2四半期 決算ダイジェスト

連結売上高△1.1%、親会社株主に帰属する四半期純利益△9.9%

令和2年(2020)12月期-第58期-第2四半期 経営成績 (営業日数+3日/一日当たり売上高前年同期比△3.6%)

	令和元年(2019)12月期 第2四半期		令和2年(2020)12月期 第2四半期							
	実績	構成比	実績	構成比	前年増減額	前年同期比	予算	構成比	予算差額	予算比
売上高	1,095億66百万円	-	1,084億13百万円	-	△11億53百万円	△1.1%	1,140億74百万円	-	△56億60百万円	△5.0%
売上総利益	237億37百万円	21.7%	238億94百万円	22.0%	+1億57百万円	+0.7%	247億43百万円	21.7%	△8億48百万円	△3.4%
販売費及び一般管理費	167億76百万円	15.3%	177億33百万円	16.4%	+9億57百万円	+5.7%	181億08百万円	15.9%	△3億74百万円	△2.1%
(うち減価償却費)	23億00百万円	2.1%	29億62百万円	2.7%	+6億61百万円	+28.8%	29億66百万円	2.6%	△4百万円	△0.1%
営業利益	69億60百万円	6.4%	61億61百万円	5.7%	△7億99百万円	△11.5%	66億35百万円	5.8%	△4億73百万円	△7.1%
経常利益	71億02百万円	6.5%	64億00百万円	5.9%	△7億02百万円	△9.9%	67億58百万円	5.9%	△3億57百万円	△5.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	48億07百万円	4.4%	43億33百万円	4.0%	△4億73百万円	△9.9%	45億95百万円	4.0%	△2億61百万円	△5.7%
1株当たり四半期純利益	72円90銭	-	65円72銭	-	△7円18銭	-	69円68銭	-	△3円96銭	-
1株当たり配当金	18円50銭	-	16円50銭	-	△2円00銭	-	17円50銭	-	△1円00銭	-
PB売上高【親単体】	222億31百万円	20.3%	215億61百万円	19.9%	△6億69百万円	△3.0%	232億05百万円	20.3%	△16億43百万円	△7.1%
設備投資額	121億90百万円	-	67億08百万円	-	△54億81百万円	-	-	-	-	-

セグメント別実績

※前年同期実績がマイナスのため、バー表記しています。

	令和元年(2019)12月期 第2四半期				令和2年(2020)12月期 第2四半期										
	売上高		売上総利益率	経常利益	売上高					売上総利益率			経常利益		
	実績	構成比	実績	実績	実績	構成比	前年増加額	前年同期比	予算	予算差額	予算比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
販売ルート															
ファクトリールート	851億11百万円	77.7%	21.3%	56億45百万円	801億66百万円	74.0%	△49億44百万円	△5.8%	874億38百万円	△72億71百万円	△8.3%	21.6%	+0.3pt	45億62百万円	△19.2%
eビジネスルート	167億88百万円	15.3%	25.1%	14億79百万円	194億24百万円	17.9%	26億36百万円	+15.7%	184億36百万円	9億88百万円	+5.4%	25.5%	+0.4pt	16億65百万円	+12.6%
ホームセンタールート	69億69百万円	6.4%	17.5%	△36百万円	81億67百万円	7.5%	11億98百万円	+17.2%	73億75百万円	7億92百万円	+10.8%	17.9%	+0.4pt	80百万円	- ※
海外ルート	6億97百万円	0.6%	31.5%	△94百万円	6億53百万円	0.6%	△43百万円	△6.2%	8億24百万円	△1億70百万円	△20.7%	30.2%	△1.3pt	△1億32百万円	- ※
全社合計	1,095億66百万円	100.0%	21.7%	71億02百万円	1,084億13百万円	100.0%	△11億53百万円	△1.1%	1,140億74百万円	△56億60百万円	△5.0%	22.0%	+0.3pt	64億00百万円	△9.9%

## 単体実績

	トラスコ中山 親単体			トラスコナカヤマ タイランド			トラスコナカヤマ インドネシア		
	金額	率	前年同期比	金額	率	前年同期比	金額	率	前年同期比
売上高	1,083億67百万円	—	△ 0.9%	3億16百万円	—	△ 15.8%	1億19百万円	—	+9.0%
売上総利益	238億19百万円	22.0%	+0.8%	75百万円	23.7%	△ 18.9%	23百万円	19.6%	△ 20.2%
販売費及び一般管理費	175億91百万円	16.2%	+5.7%	75百万円	24.0%	+12.3%	63百万円	52.8%	△ 10.6%
営業利益	62億28百万円	5.7%	△ 10.8%	△0百万円	—	—	△39百万円	—	—
経常利益	64億54百万円	6.0%	△ 9.4%	△0百万円	—	—	△34百万円	—	—
四半期純利益	43億82百万円	4.0%	△ 9.3%	△0百万円	—	—	△34百万円	—	—

日本円換算レート：タイランド 1 バーツ=3.49 円、インドネシア 1 ルピア=0.0076 円

**売上高【連結】** 1,084 億 13 百万円 ( 前年同期比△1.1% ) ( )前年同期比

①ファクトリールート 801 億 66 百万円 (△5.8%/△49.3 億円) 【予算比△8.3% / △72.7 億円】

保護具 78 億 88 百万円(+14.9%)、冷暖房用品 13 億 16 百万円(△27.0%)、運搬用品 34 億 58 百万円(△19.2%)

②eビジネスルート 194 億 24 百万円 (+15.7%/+26.3 億円) 【予算比+5.4% / +9.8 億円】

┌ 通販企業向け 150 億 91 百万円 (+18.0%/+23.0 億円)

└ MROサプライ ※ 43 億 32 百万円 (+8.3%/+3.3 億円)

※大手企業向けの電子購買ビジネスです。

③ホームセンタールート 81 億 67 百万円 (+17.2%/+11.9 億円) 【予算比+10.8% / +7.9 億円】

プロショップへの売上高 11.7 億円(前年同期比+12.9%/+1.3 億円)

④海外ルート 6 億 53 百万円 (△6.2%/△0.4 億円) 【予算比△20.7%/△1.7 億円】

**売上総利益【連結】** 売上総利益率 22.0% / 前年同期比+0.3pt ( )前年同期比 ※コメントは親単体にて表記しています。

NB 商品粗利率: 18.4% (+0.4pt)、PB 商品粗利率 36.3% (+0.7pt)

①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、粗利率の高いマスクなどの環境安全用品の売上高が増加。(前年同期比+9.6%)、

②粗利率の高いeビジネスルートの売上高増加により、全体の売上総利益率が増加。

**販売費及び一般管理費【連結】**

※コメントのみ親単体にて記載しております。

**177億33百万円 / 前年同期比+5.7%(約9億57百万円増加、主な内訳は下記)** ( )前年同期比

**(1) 運賃荷造費 31億68百万円(+4.0%/+1億21百万円)**

①通販企業様とのお取引増加により、ユーザー直送の出荷個数が16.0%増加(約+191百万円)

②備車(契約配達便)の減便、自社便の増便(△107百万円)

備車台数 205台(△31台)※社内間輸送便35台含む【参考】自社社員配達便 103台(+11台)

**(2) 減価償却費 29億62百万円(+28.8%/+6億61百万円)**

①基幹システム「パラダイス」リニューアル(+313百万円)

②物流センター「プラネット東北」物流機器等(+101百万円)

③物流センター「プラネット埼玉」物流機器等(+70百万円)

④物流センター「プラネット神戸」物流機器等(+70百万円)

**(3) 支払手数料 13億47百万円(+45.4%/+4億21百万円)**

①システム関連保守点検費(+189百万円) ②新システム稼働後の初期対応費用等(+110百万円)

③システム月次保守(+83百万円)

**(4) 租税公課 7億65百万円(+34.7%、+1億97百万円)**

見積不動産取得税(+178百万円)

[内訳]①P南関東建替え(+120百万円) ②P東北増築(+58百万円)

**(5) 広告宣伝費 4億93百万円(+16.7%/+70百万円)**

①株主優待商品代(+37百万円)

②60周年記念誌製作費(+28百万円)

③会社案内制作費(+13百万円)

**(参考) 給与及び賞与 58億71百万円(△1.0%/△60百万円)**

①従業員数 社員1,660名(+9名)、パートタイマー1,125名(+6名)

②パート給与及び賞与の増加(+75百万円)

②社員残業代(△125百万円)

MEMO

令和2年(2020)12月期 -第58期- 通期業績予想 (営業日数:前期比+4日)

	当初計画	業績修正後計画	当初計画増減額	当初計画増減率	前年増減額	前年増減率
売上高	2,316億19百万円	2,258億49百万円～ 1,985億48百万円	△57億70百万円～ △330億71百万円	△2.5%～△14.3%	51億74百万円～ △221億26百万円	+2.3%～△10.0%
営業利益	130億07百万円	126億40百万円～ 76億36百万円	△3億67百万円～ △53億71百万円	△2.8%～△41.3%	△11億57百万円～ △61億61百万円	△8.4%～△44.7%
経常利益	132億57百万円	130億00百万円～ 79億96百万円	△2億57百万円～ △52億61百万円	△1.9%～△39.7%	△11億97百万円～ △62億01百万円	△8.4%～△43.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	90億12百万円	89億52百万円～ 54億99百万円	△60百万円～ △35億13百万円	△0.7%～△39.0%	△6億61百万円～ △41億14百万円	△6.9%～△42.8%
1株当たり配当金	34円50銭	34円00銭～21円00銭	△50銭～△13円50銭	-	△2円50銭～△15円50銭	-

業績予想レンジ開示および業績予想の修正について

製造業を中心としたモノづくり現場においては、令和2年4月7日から令和2年5月25日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた緊急事態宣言が発出された影響で、工場の稼働停止や生産調整が行われました。また、設備投資においても能力増強投資などを先送りする動きが広がりました。

下期(令和2年7月1日～令和2年12月31日)においては、新型コロナウイルス感染症の収束時期が不透明な状況下であり、業績予想が極めて困難であることから、今後の状況の好転・悪化が業績に及ぼす影響をそれぞれ考慮し、令和2年12月期通期連結業績予想数値から、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益を下方修正の上で、それぞれレンジ形式による開示に変更しています。

なお、レンジの上限は市況が回復して下期の売上高が概ね当初の予算通り推移した場合として算出しています。また、レンジの下限は緊急事態宣言が発出されていた令和2年5月度と同程度まで経済活動が停滞した場合を想定し算出しています。

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しています。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性がありますので、今後状況が変化した場合は速やかに変更の開示をいたします。

【発行責任者】トラスコ中山株式会社 経営企画部長 兼 経理部長 中山 達也

【本件問い合わせ先】経営企画部 経営企画・広報IR課 課長 片桐 武志／経営企画・広報IR課 平野 みのり

TEL: 03-3433-9840／MAIL: info@trusco.co.jp